

1 競技について

- 1) 本競技会は、2022年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- 2) 競技進行上同一種目において複数の年齢区分・性別を同時に行う場合がある。
- 3) 競技は、8レーンでタイムスケジュール通りに行う。
- 4) 招集は、スタジオを第1招集所とし、競技開始10分前から行う。
- 5) 棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の競技開始30分前までにリゾリレーションデスクに届け出ること。
- 6) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- 7) ゴール後の退水について、個人レースは横からの退水、リレーは各自のレーンより退水する。
- 8) レース終了後は、荷物を持ってサブプールへ移動する。
- 9) レース前の水浴びは、バケツ利用とすること。(飛び込みプール使用禁止)
- 10) 申込者側のミスによるプログラムの訂正は認めない。
- 11) 機械、その他の理由でトラブルが発生し、レースが成立しない場合は、その競技終了後に再レースを行う。

2 全体スケジュールについて

1)	期日	5月15日(日)	
	駐車場会場	7:30	
	チーム受付	8:10~8:25	
	開場時間	8:10~	
	w-up	メインプール	8:30 ~ 9:50
		サブプール	8:30 ~ 18:00
	公式スタート練習	9:20 ~ 9:50	
	競技役員受付	8:30 ~ 9:00	
	主任会議	9:00 ~ 9:20	
	パート別会議	9:30 ~ 9:45	
	競技時間	10:00 ~ 17:44	
	閉会式	行いません	
	終礼	片づけ終了後	
	閉門時間(予定)	18:20	
	リレーオーダー用紙締切 (リゾリレーションデスクへ)	メドレーリレー	12:00
		フリーリレー	16:00

3 表彰について

- 1) 参加選手には記録証を授与する。
- 2) 各種目1~3位に賞状を授与する。

4 プールの使用について

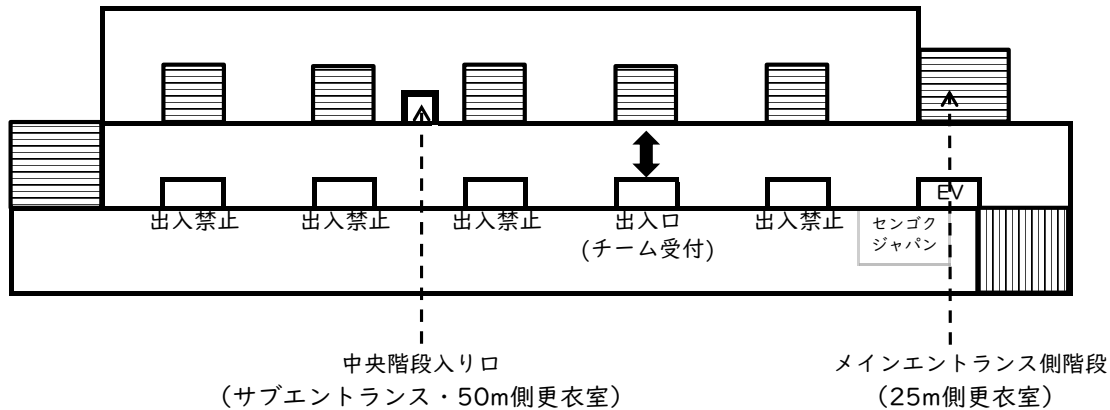
- 1) メインプール
 - ・ 水温は27.5度に設定する。
 - ・ メインプールW-up時間内、1レーンはダッシュレーンとする。
 - ・ 公式スタート練習は、9:20~9:50の間に行う。
 - ・ 公式スタート練習の際は、バックストロークレッジを設置する。
 - ・ フィン、パドル、コード類の使用は禁止する。
- 2) サブプール
 - ・ 水温は常温に設定する。
 - ・ 全レーン、飛び込みを禁止する。
 - ・ パドル、コード類の使用は禁止する。
- 3) 更衣室

更衣室は更衣時のみ使用し、控え場所としての使用、飲食を禁止する。荷物は各自で管理する。

 - ・ 履物は、各自で用意した靴袋に入れること。また、階段下、更衣室階段前には靴を置かない。
 - ・ 更衣室の床等に荷物を置いたままにしないこと。
 - ・ 競技役員及び運営スタッフの巡回により床に置いてある荷物類は全て撤去します。
 - ・ 朝のW-up時の更衣室は50m側更衣室・25m側更衣室を、密にならないよう分散して利用すること。

5 開場・入場について

- 1) 参加団体からコーチ・マネージャー等3名までとする。ただし、参加団体からの派遣競技役員を除く。
- 2) 2階入場口前でチーム受付を行い、健康チェック表を提出する。
- 3) 大会役員・競技役員は役員室前にて、健康チェック表を提出する。
- 4) 健康チェック表は返却いたしません。
- 5) 競技役員の手引に従い8:10から入場すること。
その際、監督・コーチは、適切な距離を保ち、適切な入場ができるよう選手に指導を行うこと。
- 6) 保護者の見送りについては1階部分までとする。
- 7) 2階の出入り口は1か所とし、扉は換気のため開けたままにする。それ以外の扉の出入りを禁止する。



6 施設利用について

- 1) 観覧席での飲食は可とする。
- 2) 選手控え所は、2階観覧席のみとし、各所属団体の控え場所を割り振る。
(選手同士が密にならないよう配慮する)
- 3) 危険防止、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から観覧席最前列で立ったり、声を出したりする応援を禁止する。
- 4) ゴミについては、必ず各チームで清掃し持ち帰る。
- 5) 駐車場のマナーを守り、普通車は第4、第1駐車場、大型バス、マイクロバスは第2駐車場を利用する。
- 6) プールの正面玄関前の路上での乗り降り・駐停車を禁止する。
- 7) 2階観覧席及び観覧席裏通路は、ケガ防止等のため必ず履物を履いて通行する。
1階更衣室・プールサイドは履物を脱いで通行する。また、履物は、各自で用意した靴袋に入れること。
- 8) 1階と2階の往来は、導線に関する資料を必ず確認すること。
- 9) 開場前にトイレを使用する際は、第2駐車場横かシェルターコート横のトイレを使用すること。
Mie Spo Innのトイレを使用することを禁止する。

7 カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影について

- 1) 撮影許可証は発行しない。
- 2) 撮影場所は、2階控え場所及び撮影場所とする。
- 3) 撮影場所での撮影は、所属選手とし、撮影後は速やかに移動すること。
- 4) 本協会の許可なく、撮影した画像・動画をYouTube等の動画サイトへ無断転載することを堅く禁止する。

8 注意事項

- 1) 選手の健康管理は、所属団体の責任者が体調に問題がないことを必ず事前に確認すること。
- 2) トレーナー活動については禁止する。
- 3) 参加者は必ずマスクを着用すること。各自タオルを持参し、手洗い後に使用すること。
- 4) レース出場の際、着用していたマスクは、ズボンのポケットやカバンの中に入れ、脱衣かご等に直接置くことを禁止する。また、衣類、荷物等は、すべてカバンの中に入れること。
- 5) 応援用具（メガホン等）の使いまわしを禁止する。
- 6) 練習用具・飲食物・ストレッチマット等は、各自専用のもので用意し共有しないこと。
- 7) 競技会の導線をよく確認し、選手に周知すること。

- 8) ミーティング等は禁止する。
- 9) 観覧席下の2階通路は場所取りを禁止する。
- 10) 観覧席3階奥のスペースは、ストレッチ専用スペースとし、使用時は必要最小限の時間とし適切な距離を保って行うこと。
- 11) 盗難防止のための貴重品の保管については各選手の責任において管理する。
- 12) 落し物は、指令室前忘物置場にて管理し、大会終了後はJSCA三重地域事務局にて1週間保管いたします。
- 13) 天災・天候等による、やむ得ず競技の中止、又は中断をする場合があります。
- 14) その他、大会等の問い合わせについては、各チーム責任者を通して行って下さい。個人への対応はいたしません。また、会場へ直接お問い合わせはお止め下さい。

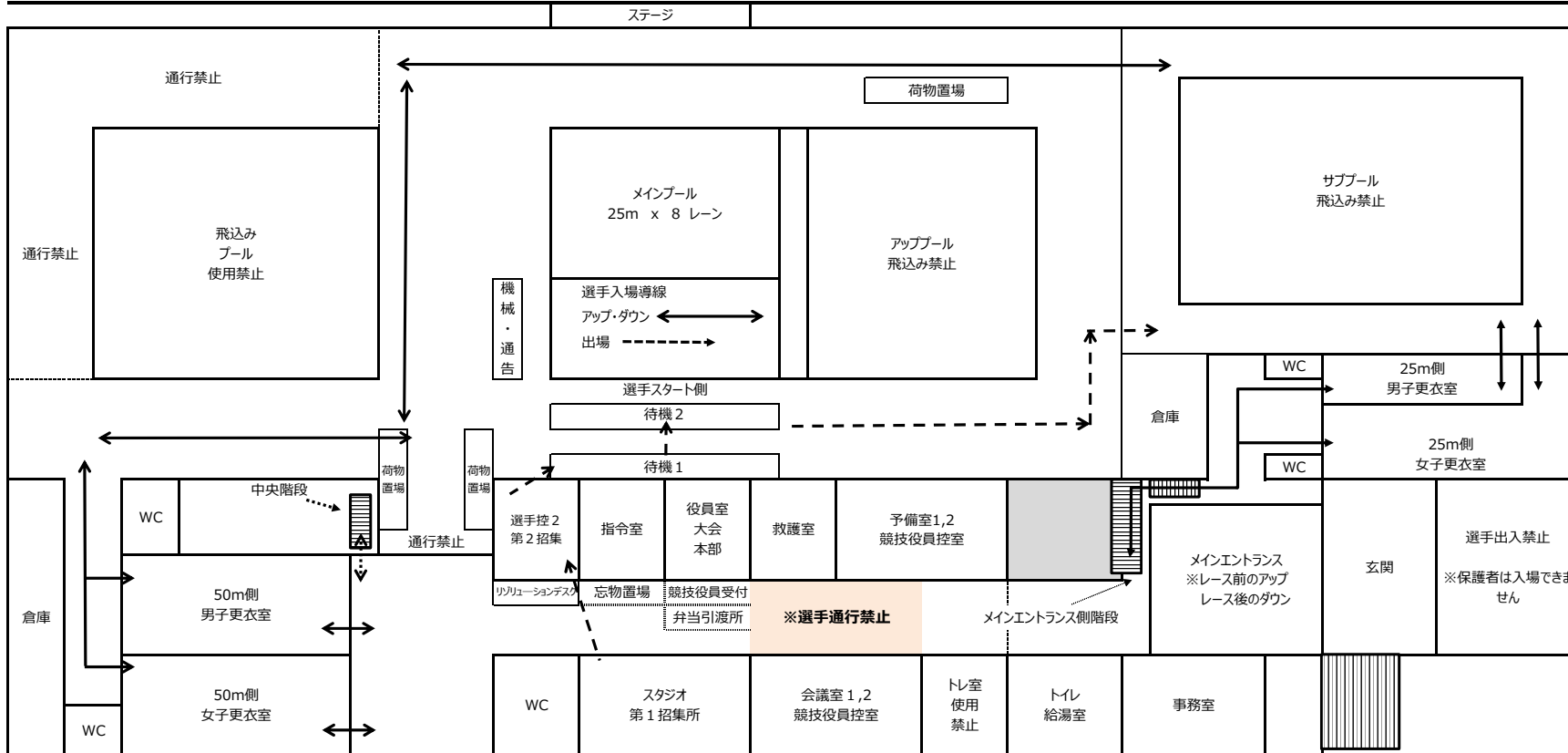
9 その他

- 1) 本大会の申込にかかわる個人情報は、本大会運営・(一社)日本スイミングクラブ協会・(公財)日本水泳連盟における記録管理、および各種メディアへの広報活動として使用いたします。
よって参加クラブにて個人情報保護法についての同意の徹底をお願いいたします。
本大会運営とは、競技を円滑に進めるために必要な事項とする。

10 大会結果について

- 1) 大会結果は東洋電子HPにて確認する事ができる。東洋電子 (<http://tdsystem.co.jp/>)

2022 JSCA三重地域春季水泳競技大会 会場導線



2) 競技中の導線について

- ア) レースに出場する際の更衣については50m側更衣室を利用すること。
 ○レース後のダウンの際の更衣室は25m側、50m側ともに利用可能とする。

- イ) アップの際の更衣については、50m側、25m側更衣室を利用すること。
 ○レース用水着への更衣については50m側更衣室のみとする。

ウ) レースへの出場について

- スタジオを第1招集所とする。第2招集へは競技役員誘導で移動する。
- 招集所付近での待ち時間をできる限り短縮できるよう時間を見て行動すること。10分前から第1招集を行う。
- 招集後のマスクの着用は脱衣カゴまで着用とする。マスクはズボンのポケットやカバンの中へ必ず入れること。
- 衣服を入れるカバンや体の水分をふき取るタオルを持っていくこと。衣類を含め荷物をすべてカバンの中に入れて脱衣かごへ入れること。
- 競技終了後は1~4レーンは電光掲示板側、5~8レーンは飛込プール側のレーンローブにつかまって待機し、次組のスタート後横から退水する。
 ただし、背泳ぎ・リレーについては退水後次組のスタートを行う。
- 退水後は、脱衣カゴでマスクを着用し、移動すること。